

(花の維持作業の日)

2011.08.07 AM8:00

平成23年度 花のかけはし事業経過報告

花のかけはし実行委員会

平成23年度 参加のべ人数1,072人

活動は9年目を向かえ花壇は安定した土壌に

事業報告書

平成23年度 事業報告

2011年は事務局を、市の環境衛生課に移し例年どうりの呼びかけをした、
植栽日の6月19日には400人の参加者とともに
サルビア、ベゴニア、メランポジューム、他の植栽を行った。
植栽後の花壇の維持作業は実行委員会参加団体を中心に、
9年目を向かえた花壇は少人数でも手際良く行われた。
昨年より新たな試みとしてヒメイワダレ草をも順調に生育し、
今年は最南の蕎麦エリアを休耕畑とし土力の回復を実験することにした。



- 植栽場所：尾花沢市国道13号線沿
- 実施面積：4,599平方メートル（花苗4,000本）
- 参加人数：約1,458人（のべ）
- 総事業費： 円（残金は次年度へ繰越）
- 委員会参加団体：14団体
- 協賛企業：15社

花のかけはし実行委員会 参加団体



ベゴニア



メランポジューム

- 上町、朧気、横町、新町、若葉町
- 市内のみなさん
- 尾花沢市役所職員
- 尾花沢市商工会
- 北村山高等学校
- 東根工業高校
- 翁塾
- 鶴子青少年育成会
- 尾花沢建設業協会
- 尾花沢観光物産協会
- 徳良湖花いっぱい運動
- フラワーロードR13
- ゆう遊三味会
- 花＊花サポーターズClub
- 尾花沢青年会議所
- おばなざわ花ネットワーク
- 他企業参加のみなさん多数

協賛企業団体



- 大山建設(株)
- フラワーロード13
- 尾花沢市建設業協会
- スカイファームおざき
- 花*花サポーターズクラブ
- (株)伊助商店
- 山形ダイハツ
- だるまやラーメン
- 元祖ラーメンショップ
- パチンコアラジン
- 硝建(株)
- 東北テクノカーボン
- (株)押切電業
- 尾花沢ライオンズクラブ
- 彩龍
- テンプレス

植 栽 計 画

準備は大震災の影響で大幅に遅れ4月に始まる。

本年より事務局を市環境整備課に移して遅くなった花苗の手配に奮闘。

植栽計画はできるだけ例年どうりに行なえるように配慮した。

22年度事業報告

23年度実行委員長選出

収支決算報告

参加団体報告

事業運営方法、実施要綱、費用概算について

実行委員会役員体制及び役割分担について

花の本数、種類決定、発注 4,000本

花の植栽日（6月19日）の決定

補助金申請書類の作成、予算の確認、

今年度の維持管理打合せ説明

マルチ撤去についての打合せ説明



東根工業高校生



北村山高校生

植 栽 準 備

昨年以上の美しい花を咲かせるために土づくりを徹底
花壇の土は大変良い状態になって来た。

赤系（ベゴニア、サルビア他2,000本）

黄系（メランポジウム他2,000本）

- 5月27日 北村山高校生徒による清掃作業(150名)
- 5月29日 苗床づくり、ゴミひろい、除草(150名)
- 5月31日 スカイバイオテック委託による堆肥散布(5名)
- 6月1～11日 シルバー人材委託による花の植栽作業の前準備(20名)
- 6月16日 実行委員会メンバーによる花の植栽作業の前準備
土の袋詰め、配置、マルチマーキング作業(5名)
- 6月19日 押切園芸委託による花苗運搬(2 名)

花の定植作業 6月19日

400人の参加者と共に地域の道路美化推進

ボランティアサポートプログラムの支援を受け花のかけ橋は年々大きな活動になり、あいにくの雨の中でしたが、当日の定植作業は短時間で定植作業が修了。周辺地域の皆さんや親子の参加の他、行政職員や企業の団体参加が目立ちました。

※ボランティアサポートプログラムとは。

- 国(国土交通省)・自治体(尾花沢市)
花のかけはし実行委員会の三身一体の
取組みで、地域の道路美化推進。
- 必要な資材などの提供と
PRの看板などの作成資金補助。
- 参加者の安全確保、障害保険加入。
- 人的支援。



除 草 作 業 6月～9月

花は順調に生育、シルバー人材センターに依頼しての
維持作業を今年は取り入れ作業の軽減を図り、
通常の半分の除草作業で、晩秋まで満開の花を咲かせた。

7月21日 シルバー人材による維持作業（5名）

8月6日 東根工業高校生と地域住民による維持作業（80名）

8月7日 地域住民による維持作業（150名）

8月25日シルバー人材による維持作業（5名）



撤去作業 次年度への準備 11月

マルチ、花苗の撤去作業を行う。

実験的に栽培した二年目のヒメイワダレ草が順調に生育し
今回畑を休ませた haの次年度の土力回復を期待するs

■ 11月 6日 撤収作業 (150名)





除草や撤去作業は、シルバー人材委託を取り入れ作業軽減出来た。
9年目の今年は各作業が予定どおり少人数でもスムーズに進み
一部、停止線付近の花が夏の猛暑で早めに枯れた以外は秋まで順調。
冬の除雪の塩害もなくとも土壌は大変良い状態になってきた。
立ち上げから土づくり10年、適期の維持管理の大切さを実感した。

END

2012年も

みんなの手で町をきれいにしよう！

来年も大石田と尾花沢の玄関に
きれいな花を咲かせましょう！

花のかけはし実行委員会